

20 アドバイザーによる職員研修で全庁的にBPR・DXマインド定着【静岡県袋井市】



事業効果



- 業務改革（BPR）を実践可能な職員を育成するワークショップ型研修の実施
- 毎年異なる受講者に対して研修を実施することで全庁的なDXマインドの醸成
- 研修を4年間継続することで、合計95人のDXマインドを兼ね備えた職員を育成し、全庁的なBPRの推進につなげた。
- 令和5年度末までに21の改革提案があり、10の事業を実施した。

事業の概要

- DXマインド向上に強みを持つ**地域情報化アドバイザー**を講師に、**デジタル技術を活用し、BPRを実践できる職員を育成するためのワークショップ型の研修を設計。**
- 研修は単なるデジタル技術やシステムに関する知識の提供ではなく**実効性を重視。**
 - ① 実業務を題材にデザイン思考を磨き、住民目線で行政サービス全体を再構築する
 - ② 成果発表の場として幹部レビューを開催し、実現可能なアイデアについては素早く事業化する
 - ③ BPRによる住民の利便性向上とともに、職員の働き方改革に繋がることを実感する など
- **研修を4年間（令和2～5年度）継続することで、合計95人のDXマインドを兼ね備えた職員を育成し、全庁的なBPRを推進することとしている。**

目的

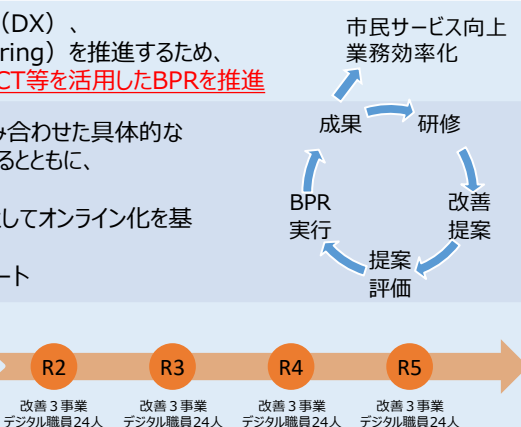
持続的な行政経営に必要なデジタル化による新たな価値の創出（DX）、抜本的な業務改革（BPR：Business Process Re-engineering）を推進するため、**組織の中でBPRを実践できる職員を育成するとともに、各所属でICT等を活用したBPRを推進**

概要

- ・地域情報化アドバイザーが講師。研修と併せて、DXとBPRを組み合わせた具体的な改善提案を生み出し、継続的にBPRを実施できる職員を育成するとともに、可能な**提案はスピード感をもって事業化**
- ・新型コロナ対策と併せて、受講者がデジタルツールに触れる機会としてオンライン化を基本とし、メタバースを活用したコミュニケーションツールなども活用
- ・国デジタル専門人材派遣制度などによる民間人材が研修をサポート

目標

第3次袋井市ICT推進計画期間の令和2～5年度（4年間）実施。BPRを実践できる職員を**96人育成**、組織としてデジタル人材を増やしていくことを主目的に置きつつ、**4年間で12業務の改善もねらう**



【持続可能で自律的な自治体DXの実現】

- DXを「情報部門の仕事」、「ツールを導入すること」ではなく**「自分事」として捉え、研修終了後には情報部門以外の職員が「自ら」DXを推進する組織体制を整備**

20 アドバイザーによる職員研修で全庁的にBPR・DXマインド定着【静岡県袋井市】



(総務省)

取組の経緯・きっかけや活用している国の支援制度を教えてください。

平成31年3月に「第3次袋井市ICT推進計画・官民データ活用推進計画」を策定し、行政のデジタル化に向けた取組を推進しています。

市役所のデジタル化を実現するには、**利用者（ユーザー）目線でサービスデザインを見直す**とともに、AIやRPAなどの**デジタル技術を活用したBPRを実行できる職員が求められる**ことから、**総務省地域情報化アドバイザーとして活躍され、本市のデジタル施策についても協力いただいている方を講師に招き、「BPR研修」を実施することとなりました。**



(袋井市)



近況や苦勞・工夫している点を教えてください。

人材育成に関しては、職員の育成計画に沿った研修とするため、**職員研修を所管する総務課とDXを所管するデジタル政策課の共同事業**としており、2040年頃に市政運営を担う若手や中堅の職員を対象としています。

また、**研修の理解度を把握するアンケートを実施したり、先進地視察を組み込んだり、希望によりBPR研修の受講成果を業績評価に反映するなどの工夫**をしています。



今後の展望を教えてください。

令和6年度から5年間の「**第1次袋井市デジタル推進計画**」にあつては、目指すべき理想の姿を「**みんながデジタルを使いこなして 笑顔で豊かな生活を実感できる デジタルチャレンジシティ ふくろい**」としています。

市民サービスの向上や地域課題の解決には、デジタル化を牽引する職員の確保・育成はとても重要であると認識しています。

今後は、**DXマインドを兼ね備えた職員を育成**することはもとより、**外部のデジタル専門人材の確保にも努め、官民連携にもとづく社会変革に挑戦**していきます。



【参考情報】 袋井市人口：8.9万人（令和5年1月1日現在）

関連URL：袋井市（<https://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/index.html>）

【担当部署】 袋井市総務課いきいき人材育成係（電話：0538-44-3101、メール：soumu@city.fukuroi.shizuoka.jp）

袋井市デジタル政策課BPR推進係（電話：0538-44-3369、メール：jouhou@city.fukuroi.shizuoka.jp）